

PROFESSIONAL
PEST MANAGEMENT

(公社)日本しろあり対策協会認定
(公社)日本木材保存協会認定

長期間の効果と
安全性の高さで、
お施主様に
安心の住まいを
提供します。

FOR LIFE UNINTERRUPTED™

 **アルトリセット®**
200SC

syngenta.

TM

効き目が違う、安全性が違う 世界が認めた防蟻剤、 アルトリセット®200SC。

シンジェンタジャパンは、ワールドクラスの人材と製品によって世界の各地で農業に貢献し、新しい価値を創造しつづけるトータルアグリビジネス企業「シンジェンタグループ」の日本法人です。食用作物用農薬で培った技術をローン アンド ガーデン分野にも応用して、1年を通じて豊かな生活を楽しめる環境をつくり出しています。プロフェッショナル ペストマネジメント事業の分野において、非常に信頼性の高い数多くの製品を市場に提供することにより業界をリードしています。私たちは本事業を通じて、世界中の人々の快適で豊かな生活を脅かす害虫をコントロールすることで皆様のお役に立ちたいと考えています。アルトリセット®200SCは私たちシンジェンタジャパンが、自信を持ってお届けする画期的な防蟻剤です。アルトリセット®200SCはその効力においても、また安全性においても、国際的な高い評価を頂いています。世界が認めた画期的な防蟻剤、アルトリセット®200SCを是非ご採用ください。

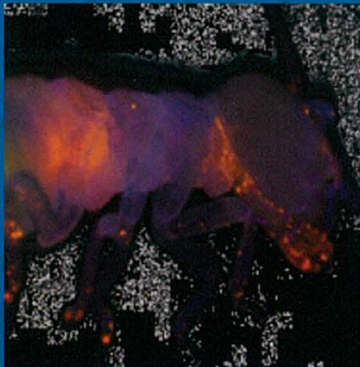
アルトリセット®200SCの有効成分のクロラントラニリプロールは、新しい作用機序を持つ薬剤(アントラニリックジアミド系)であり、以下のような特長を持っています。

- ▶シロアリの木材への加害を素早くとめます。
- ▶シロア리를巢ごと根絶することが可能です。
- ▶優れた残存効果で長期間家屋を守ります。
- ▶極めて高い安全性により、シロアリ剤では唯一、米国環境保護庁(EPA*)の低リスク殺虫剤(RRP**)に指定されています。



特長1 シロアリの木材への加害を素早くとめます。

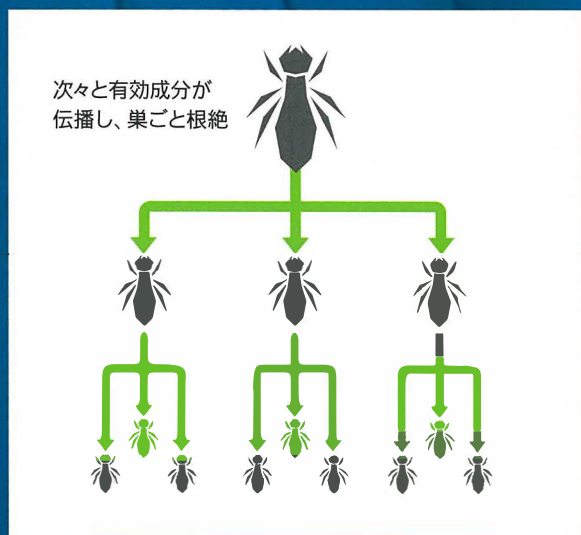
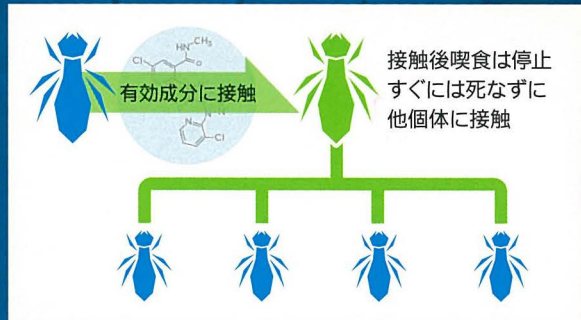
有効成分のクロラントラニプロールにより、昆虫は筋収縮を起こし、活動停止します。シロアリの場合は顎の筋肉に集中的に蓄積されて動かなくなるため、木材への加害が止まると考えられます。



着色したアルトリセット®200SCをシロアリに取り込ませました。シロアリがアルトリセット®200SCを体内に取り込むと口から顎の周辺に多く分布します。

特長2 シロアリの巣ごと根絶することが可能です。

シロアリがアルトリセット®200SCに気づかず(忌避がありません)、アルトリセット®200SCに触れます。アルトリセット®200SCに触れたシロアリはすぐには死なず、しばらく活動を続けます(遅効性です)。その結果、アルトリセット®200SCを体に付けたシロアリが巣に戻り、仲間のシロアリと体を擦り合わせ(グルーミング)続けることでアルトリセット®200SCが巣の中のシロアリにどんどん広がっていき、やがて巣全体を根絶することが可能となります。



処理前のシロアリ
 処理後生きているシロアリ
 処理後死んだシロアリ

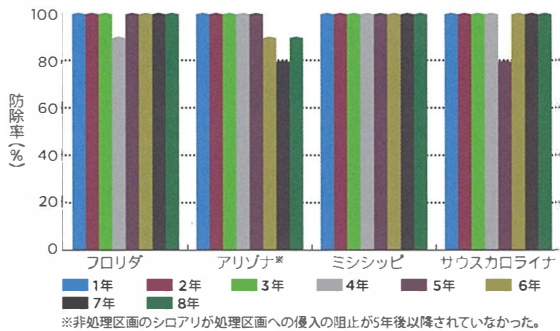
特長3

優れた残存効果で長期間家屋を守ります。

長期間の優れた効き目

- ▶ アメリカの4試験場において8年間の有効性が確認されています。
- ▶ 難防除地区(ミシシッピ)でも高い効果が確認されています。

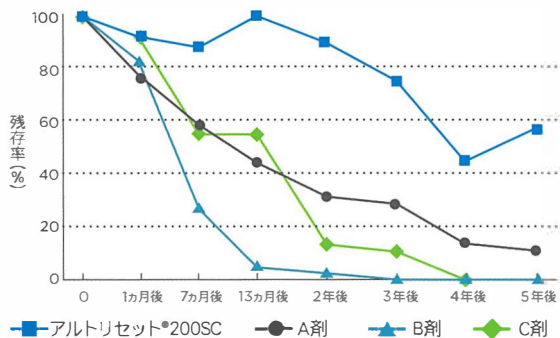
8年間効力試験



コンクリートへの高い耐性

- ▶ 薬剤散布した土壌の上にコンクリートを施工し、有効成分を分析しました。
- ▶ アルトリセット®200SCが最も優れた安定性を示し、高いアルカリ耐性が確認されました。

防蟻剤の土壌中安定性試験 試験機関: 米国ディボン社 フロリダ州プラデントン



FOR LIFE UNINTERRUPTED™

▶ 販売

syngenta

シンジェンタジャパン株式会社

プロフェッショナル ソリューション事業本部
〒104-6021 東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワーX 21階
Tel. 03-6221-3802 / Fax. 03-6221-3899

<https://www.syngentappm.jp>

©及びTMは、シンジェンタ社の商標もしくは登録商標です。

特長4

極めて高い安全性により、シロアリ剤では唯一、米国環境保護庁(EPA*)の低リスク殺虫剤(RRP**)に指定されています。

米国環境保護庁(EPA*)の低リスク殺虫剤(RRP**)とは、

- 人の健康に対して影響が低いこと
 - 標的害虫以外の鳥類、魚類、植物に対して毒性が低いこと
 - 使用により地下水汚染の可能性が低いこと
 - 通常の使用方法であっても使用頻度が少ないこと
 - 標的害虫に対して薬剤抵抗性の可能性が低いこと
 - 総合的病虫害管理(IPM***)に適合していること
- 以上の項目を満たした殺虫剤にのみ認定されます。

日本国内では、毒物及び劇物取締法の「毒物」、「劇物」どちらにも該当しません。さらに低蒸気圧のため、空気中に蒸散しにくい有効成分です。施工者やお施主様に対して安全性が高いです。

EPA*: Environmental Protection Agency

RRP**: Reduced Risk Pesticide

IPM***: Integrated Pest Management

▶ 取扱い

*この印刷物の記載内容は、2019年9月現在のものです。